

# 合志市議会議員一般選挙 投票率 68.34%

4月22日(日)、合志市議会議員一般選挙が行なわれ、即日開票されました。  
投票は午前7時から午後8時まで市内21カ所の投票所で行なわれ、投票率は68.34%でした。各投票区の投票率および各候補者の得票数は次のとおりです。

## ◇投票結果

	選挙当日有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
男	19,236	12,781	6,455	66.44%
女	21,680	15,180	6,500	70.02%
計	40,916	27,961	12,955	68.34%

## ◇投票所別投票率 (%)

投票区	投票所	男	女	計	投票区	投票所	男	女	計
第1	合志市合志町商工会館	75.80	77.18	76.54	第12	北区構造改善センター	82.37	87.55	85.12
第2	日向集会所	73.00	78.26	75.81	第13	合志市野々島公民館	78.42	79.73	79.12
第3	合志中部保育園	83.70	84.23	83.98	第14	西合志第一小学校体育館	71.09	72.68	71.95
第4	合志市福祉センター「みどり館」	81.52	81.55	81.53	第15	西合志中学校体育館	71.59	74.90	73.33
第5	恵楓園恵楓会館	85.78	80.34	83.01	第16	御代志区公民館	63.83	70.02	67.05
第6	合志市三つの木の家	59.38	66.35	63.00	第17	合志市黒石市民センター	62.93	64.66	63.85
第7	合志市泉ヶ丘市民センター	61.32	66.74	64.13	第18	西合志東小学校体育館	57.82	60.46	59.21
第8	南ヶ丘小学校体育館	52.18	59.43	55.99	第19	合志市須屋市民センター	59.45	63.43	61.54
第9	永江ふれあいセンター	64.26	68.72	66.60	第20	西合志南小学校体育館	68.19	71.74	70.12
第10	杉並台コミュニティセンター	68.72	72.37	70.64	第21	合志市須屋浄化センター	62.89	65.49	64.31
第11	すずかけ台コミュニティセンター	75.15	79.94	77.74					

## ◇各候補者の得票数 (届出順)

得票数順	候補者氏名	党派名	得票数	得票数順	候補者氏名	党派名	得票数
当 1	松井美津子	公明党	2,237	当 15	坂本 武人	無所属	835 <sup>・274</sup>
当 2	高木 健次	無所属	2,077	当 16	尾方 洋直	無所属	824
当 3	池永 幸生	無所属	1,882	当 17	松下 広美	無所属	809
当 4	木村 祐一	無所属	1,573	当 18	吉広 満男	無所属	788
当 5	青木 照美	無所属	1,416 <sup>・223</sup>	当 19	東 孝助	無所属	685
当 6	吉永 健司	無所属	1,301	当 20	今村 直登	日本共産党	680
当 7	島田 敏春	無所属	1,223	当 21	佐々木博幸	無所属	646
当 8	来海 恵子	無所属	1,178	当 22	木場田孝幸	無所属	641
当 9	坂本 早苗	無所属	1,130 <sup>・725</sup>	当 23	濱元幸一郎	日本共産党	631
当 10	柏尾 武二	無所属	1,118	当 24	神田 公司	無所属	623
当 11	濱口 正暁	無所属	1,110	当 25	汐田 安徳	無所属	464
当 12	丸内三千代	無所属	1,087	当 26	田端真知子	無所属	458
当 13	辻 敏輝	無所属	1,012	当 27	日高 靖彦	無所属	198
当 14	青木 伸一	無所属	994 <sup>・776</sup>				

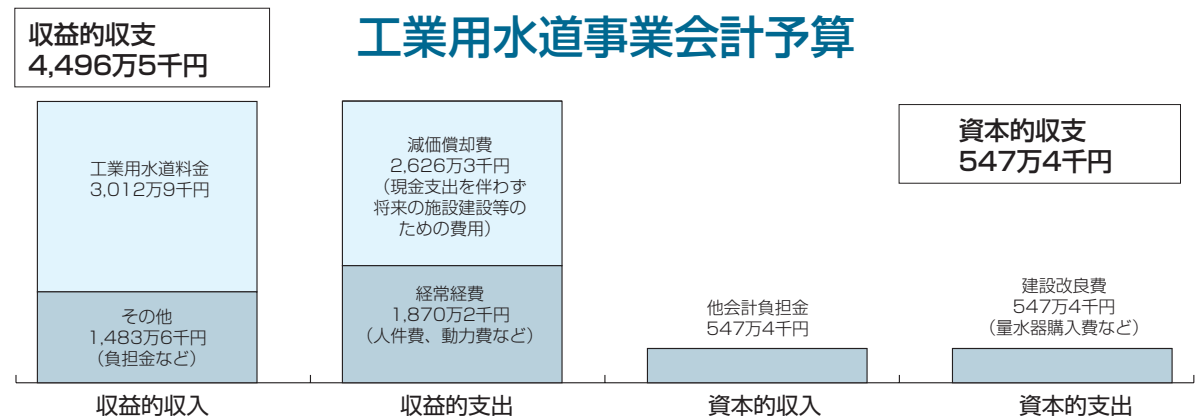
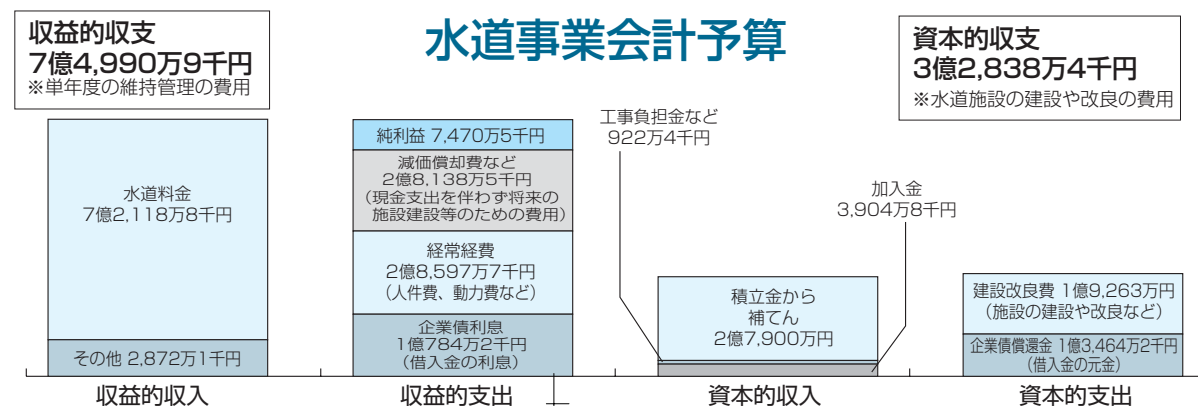
## 平成19年度水道事業および工業用水道事業会計予算

### 水道事業および工業用水道事業の経営

- 本市の水道事業および工業用水道事業は、水の供給サービスを目的とする「地方公営企業」として経営しています。
- 施設の建設や維持管理の経費、職員の人件費、水を送るための電力費などほとんどを水道料金で賄っています。このような経営の仕組みを独立採算制と呼びます。
- 施設の建設や改良で一時的に多額の資金を必要とするときは、企業債を借り入れる場合があります。

### 水道事業および工業用水道事業会計の仕組み

- 水道事業および工業用水道事業は、収益的収支と資本的収支の二つに分けた会計処理をしています。
- 収益的収支は、水道水をご家庭に送るために必要な経費と水道料金などの収入です。
- 資本的収支は、水道施設の建設や改良に必要な経費とそのための財源です。



◎水は限りある資源です、大切に使いましょう。

## 合併の成果実現に向けて

合志市長 大住 清昭

平成18年度は、合志西合志2町合併協議会で策定しました合志市建設計画をベースに、わたしの市民の皆さんに対する約束、「マニフェスト」を加味しながら、それぞれの事務事業を進めてきました。特に行政改革大綱や集中改革プランの制定、そして行政評価システムと連動した合志市総合計画への着手などを進めてきました。重点施策としては、(1)県道大津植木線のバイパスの整備(2)御代志地区の渋滞解消のための国道387号周辺整備(3)スマートインターチェンジの整備(4)熊本電鉄の存続と都心結節(5)第3テクノパークの調整(6)バイオフォレスト構想(7)子育て支援日本一のまちづくりに取り組みできました。これら実現に向けて更に取り組んで参ります。

本年度策定します「合志市総合計画」は平成20年から平成27年までの8年間の計画で基本方針として(1)人々が安全安心して暮らせるまちづくり(2)緑豊かな環境と共生するまちづくり(3)働く人々が輝き続けるまちづくり(4)みんな元気で笑顔あふれるまちづくりの4つの「政策」に24項目の「施策」を盛り込み、本年10月までに原案策定を終え、12月定例会市議会に提案する予定です。

本年度も、合併の成果が具体化するよう最善の取り組みをいたしますので、市民の皆さんのご指導・ご協力をお願いいたします。

